

2024年6月9日 塚田

ジョン・アダムの音楽



現代アメリカを代表する作曲家、作品が最も演奏される作曲家の一人。ポストミニマリズムの代表であると共にネオ・ロマン派、ストラヴィンスキー、ジャズの影響など多様な作風と華麗なオーケストレーションで聴衆を魅了。1947年マサチューセッツ州生れ、ハーバード大学でキルシュナー、セッションズ等に学ぶ。サンフランシスコに移り旺盛な創作活動を続けている。本年はじめて日本のオケを指揮。

- 1 **シェーカー・ループス Shaker Loops** 1978年（1983年改訂）より
 もともと弦楽四重奏のち弦楽合奏に編曲。ミニマム時代の代表曲。
 第1 Shaking and Trembling アダムス指揮セント・ルーク管弦楽団 8：25

- 2 **オペラ「中国のニクソン」 Nixon in China** 1985-87年
 舞台監督ピーター・セラーズのアイデア、1972年の歴史的訪問の際の主要人物の感慨、風刺、政治的パロディを描く。世界各地でよく上演されている。
 第1幕第1場から
 ・合唱 “Soldiers of heaven hold the sky” 2：48
 ・合唱 “The people are the heroes now” 2：49
 ・大統領専用機の着陸の音楽 2：23
 ・周恩来とニクソンの挨拶 1：20
 ・ニクソンのアリア “News has a kind of mystery” 3～4分
 第2幕第2場から
 ・合唱 “Young as we are” 革命劇最初の合唱 2：54
 エド・デ・ワールト指揮セント・ルーク管弦楽団、ニクソン：J. マッドレーナ他

- 4 **ファンファーレ「速いマシンで短い乗車」 Short Ride in a Fast Machine** 1986年
 多様なビートが続き、エリントン譲りのビッグバンド風に仕上げた楽しい曲
 ラトル指揮バーミンガム市交響楽団 4：24

- 5 「ハーモニーレーレ」 Harmonielehre より第3部 “Meister Eckhardt and Quackie”

シェーンベルク「和声学」および欧州現代音楽主流派の「難しい音楽」への決別。
ラトル指揮バーミンガム市交響楽団 10:35

使用 CD Nonesuch 79453, EMI55051 以上